

編入学試験 国語

C日程 令和七年三月十日

第一問 次の文章を読み、後の問いに答えよ。

問一 傍線部①～⑤を漢字に直し楷書で書きなさい。

問二 傍線部A「皮相的」と同じ意味の言葉はどれか、次のア～オの中から最も適当なものを一つ選びなさい。

ア 断片的 イ 流動的 ウ 一時的 エ 表面的 オ 機械的

問三 この文章は大正七年に書かれたもので、一部が文語体になっている。傍線部B「らるる」の文法的意味はどれか。口語で書かれている選択肢ア～オの中から最も適当なものを一つ選びなさい。

ア 外国人に道を聞かれる。 イ 動画が多くの人に見られる。 ウ 総理大臣が話される。
エ これくらい量の量なら食べられる。 オ 昔のことが思い出される。

(寺田寅彦「研究的態度の養成」)

問四 作者はこの文章で「理科教育」をする際に、教師はどのようにあるべきだと述べているか。二〇〇字程度でまとめなさい。

問五 この文章の作者は夏目漱石を師としたことで知られている。あなたが知っている夏目漱石の小説を一つあげなさい。

第二問 次の文章は音楽家宮城道雄のエッセーである。これを読み、後の問いに答えよ。

(宮城道雄「声と人柄」)

問一 ① (二カ所ある)・③ に入る語のうち、最も適当なものを次のア～カの中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

ア 高 ① イ 強 ウ 易 エ 弱 オ 優し カ 柔らか

ア 体 ③ イ 様 ウ 姿 エ 顔 オ 形 カ 態

問二 傍線部② 「とあるが、どうして驚いたのか。わかりやすく説明しなさい。」

問三 傍線部④ 「ことには、どのようなものがあるか。具体例を用いて説明しなさい。」